科目番号

E環境Ⅰ

令和5年度 年間指導計画

A科:動物科学科 B科:植物科学科 C科:食品科学科 D科:人間科学科 E科:環境科学科

教 科	農業	科 目	農業と環境	単位数	3	学年・学科	Ⅰ学年・E科
教科書	実教出版「農業と環境」進訂版		副教材	農業と環境学習ノート			

学習目標	○農業生物の育成と環境の保全についての体験的、探究的な学習を通して、農業及び環境に関する学習について興味・関心を高めるとともに、科学的思考力と課題解決能力を育成します。 ○農業及び環境に関する基礎的な知識と技術を習得させ、農業の各分野で活用する能力と態度を育てます。
学習方法	○座学において、農業と環境の関わりを理解し、生物の特性や栽培環境についての農業の基礎・基本を習得します。 ○農業生物の栽培や加工の実習を通して、栽培技術を習得するとともに栽培方法や加工方法などを考える活動を行います。 ○環境保全型農業を実践していくために、今後の農業や環境保全に対する問題解決を図る態度と能力を養います。

	評価の観点		評価の観点の趣旨	学期	重み付け	割合 考査	割合 考査以外
学習評価	a	知識・技能	農業及び環境に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、農業に関する諸活動を合理的に計画し、その技術を適切に活用している。	前期中間	40 %	25	15
				前期末	40 %	25	15
				後期中間	40 %	25	15
				後期末	40 %	25	15
	b	思考・判断・表現	農業生物の育成と環境の保全に関する課題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、農業に携わる者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。	前期中間	30 %	20	10
				前期末	30 %	20	10
				後期中間	30 %	20	10
				後期末	30 %	20	10
	c	意欲（主体的に学習に取り組む態度）	農業生物の育成と環境の保全について興味関心をもち、その改善・工場を目指して主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。	前期中間	30 %	20	10
				前期末	30 %	20	10
				後期中間	30 %	20	10
				後期末	30 %	20	10

学期	単元名（題材）	学習内容（小単元）	評価の観点 a	b	c	単元の評価規準	評価方法
前期中間	農業と環境を学ぶ	生物を育てる学習		○	○	a:農業に関する基礎的・基本的な知識・技術を身に付け、農業の意義や役割を理解している。 b:農業と環境の相互関係を理解し、農業や環境の学び方に対して思考を深め、基礎的な知識を基に合理的に判断し結果を適切に処理している。 c:農業と環境について興味関心を持ち、農業の役割と環境・暮らしとの関わりを探求しようとしている。	・授業態度 ・発問評価 ・授業プリント ・授業ノート ・提出課題 ・小テスト ・定期考査
		農業と環境のかかわり		○	○		
		プロジェクト学習とその流れ		○	○		
	栽培と飼育の基礎	栽培特性と栽培のしくみ		○	○	a:園芸栽培の栽培方法についてその植物にふさわしい繁殖方法を検討実践できる。 b:園芸作物の種類や特性及び繁殖方法が理解できる。 c:園芸作物について興味・関心を持ち、栽培方法や特性について探求しようとしている。	
		たねと発芽、たねまき		○	○		
		トウモロコシ、ダイズ、ジャガイモの栽培	○				

前期末	栽培と飼育の基礎	成長のしくみと管理		○	○	a:農業生産の計画・管理・評価に関する基礎的な知識・技術を身に付けその技術を適切に活用している。 b:農業生産の諸課題の解決に向けて思考を深め知識をもとに合理的に判断できる。 c:農業生物の栽培に興味関心を持っている。	・授業態度 ・発問評価 ・授業プリント ・授業ノート ・提出課題 ・小テスト ・定期考査
		作物の繁殖と育種		○	○		
		作付体系と作型		○	○		
		トウモロコシ、ダイズ、スイートコーンの栽培	○	○	○		
後期中間	栽培と飼育の基礎	トウモロコシ、ダイズ、スイートコーンの栽培	○	○	○	a:栽培の基礎的な知識・技術を身に付け栽培環境の各要素が農業生物の生育に影響を及ぼすことを理解し、適切に実施している。 b:栽培環境の要素に関する諸課題の解決を目指して基礎的な知識と技術をもとに合理的に判断し思考を深めている。 c:栽培環境の要素について興味・関心がある。	・授業態度 ・発問評価 ・授業プリント ・授業ノート ・提出課題 ・小テスト ・定期考査
		作物栽培と環境	○	○	○		
		作物の生育と大気の環境	○	○	○		
	学習のまとめと学校農業クラブ活動	学習記録の生理と分析・考察	○		○	a:今までの栽培実習に関する様々な資料や情報を収集しグループで競技しながら適切に活用している b:プロジェクト学習の方法について思考を深め今までの栽培実習をもとに合理的に判断しその過程や結果を適切に表現している。 c:プロジェクト学習について関心が高く栽培や環境調査を主体的に実施している。	
後期末	学習のまとめと学校農業クラブ活動 これからの社会と農業・農村	プロジェクト学習のまとめ	○	○	○	a:プロジェクト学習に関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。 b:生活と農業に関する基礎的・基本的な知識と技術を身に付け適切に活用している。 c:食と農業について興味・関心を持ち、農業・農村の社会的な役割と暮らしの関わりを探究している。	・授業態度 ・発問評価 ・授業プリント ・授業ノート ・提出課題 ・小テスト ・定期考査
		農業とエネルギー		○	○		
		これからの農業・農村		○	○		
		持続可能な農業の維持と発展		○	○		